

○観光関係

観光関係では、勝山温泉ゆうゆが昨年4月のリニューアルオープンから1年が経過しました。町内外の多くの皆さんに支えられ、本年1月には目標とした入込客数6万人を達成しました。本町の大切な観光資源・財産として永続的な経営を期待し、引き続き支援を行ってまいります。

おけと夏まつりは、昨年、第50回記念大会とし

て実施いたしました。これまでの歴史を大切にしながら、未来に繋がるまつりとなるよう実行委員会を中心に検討を進めてまいります。

一昨年の台風により被災したワカサギ孵化放流施設やおけと湖畔については、関係機関と連携を図りながら復旧作業を進めてまいりましたが、本年度からワカサギ孵化事業とおけと湖水まつりを再開し、おけと湖の有効活用を図ってまいります。

安心して健やかに暮らせるまちづくり

○健康づくりと保健事業

- ・各種健診や予防接種、訪問活動等の実施

○母子保健事業

- ・出産に対する支援の充実ため、妊産婦が専門医療機関に受診するための通院費の助成を新たに実施



ひよこクラブでストレッチを学ぶ参加者(昨年12月)

○生活習慣病に起因する疾病予防

特定健康診査及びがん検診の受診率向上を図るとともに、生活習慣病に着目した生活指導や特定保健指導の推進

○歯・口腔の健康づくり

- ・幼児期の虫歯予防にブラッシング指導を基本とし、フッ素・サホライド塗布及びフッ化物洗口の継続実施
- ・口腔機能を維持し、誤嚥性肺炎を予防するため、様々な機会に歯科健診や健康教育を実施

○子育て支援事業

- ・認定こども園の運営支援
- ・健やか子育て応援事業を継続実施
- ・18歳の春旅立ち応援事業の継続実施
- ・3歳までの乳幼児を育てる家庭の経済的負担軽減を図るため、紙おむつ用の指定ごみ袋を配布する事業を新たに実施

○児童遊園地の整備

各遊園地の再配置を行うとともに、中央公民館前庭に子どもたちが安全かつ健やかに集える遊園地を新たに整備いたします。



○高齢者福祉

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」は、第7期の初年度を迎えます。町民が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、関係機関と連携を図りながら福祉サービスの充実に努めてまいります。

- ・住宅環境の改善と緊急時の連絡体制の確立を図るため、高齢者等住宅改修費助成事業、緊急通報システム事業、安心カードの設置の継続実施
- ・高齢者通院交通費等助成金の拡充
- ・入浴困難者等に対する入浴助成金の創設

○介護事業所

地域密着型サービスとして運営されている通所介護事業所と認知症対応型共同生活介護施設に対し運営費の補助を行うとともに、利用者及び低所得者の負担軽減を図り、高齢者の生活を支える事業所の利用促進と安定的な運営への支援を行ってまいります。

○医療機関

質の高い医療の提供や地域医療の充実のため、置戸赤十字病院に引き続き医療機器更新等への財政支援を行ってまいります。

○老人ホーム

老人ホームの指定管理者であります社会福祉協議会と連携を密にし、改築への協議を継続するとともに、利用者に対するサービスの質の向上と安定した運営が図られるよう引き続き支援を行ってまいります。

○障がい者福祉

- ・心身障がい者等が必要な治療や訓練を受けるための通院等にかかる交通費の助成を継続実施
- ・放課後等児童デイサービス利用者に対し送迎体制の充実を図るため、利用促進事業を新たに実施

○障がい者活動拠点施設

障がい者活動拠点施設の管理運営と、福祉的就労・作業訓練及び地域サロン活動等を実施するNPO法人に対して、引き続き支援を行ってまいります。